

千葉大学研究支援基金ご協力をお願い



CHIBA  
UNIVERSITY



学術研究・イノベーション推進機構  
ACADEMIC RESEARCH & INNOVATION MANAGEMENT ORGANIZATION

# 基金の趣旨・目的

寄せられた寄附金を本学の研究活動、特に基盤研究や研究関連の基盤設備への支援の強化に活用することで、イノベーション創出を推進します。

## ご挨拶

千葉大学IMO機構長 研究担当理事

関 実 *Minoru Seki*

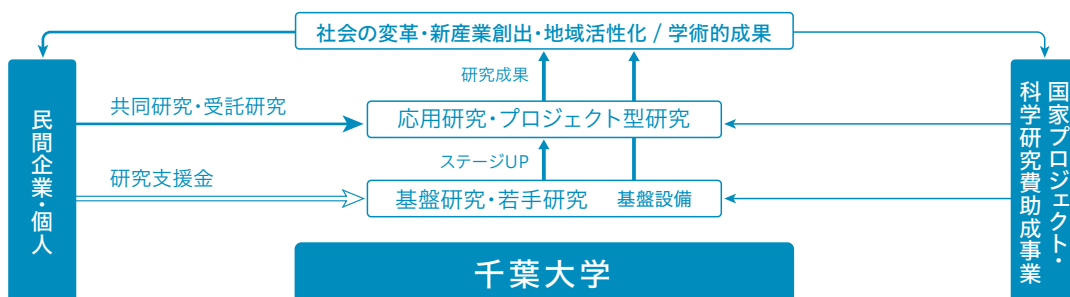


千葉大学は、高度な研究活動を通じて、様々な学術分野における研究成果を社会へ還元し、社会の発展に貢献するべく努めて参りました。そして、優れた研究成果が生まれてきた背景に、数多くの基盤的な研究(基礎研究)の積み重ねがあったことは疑いのないところです。

しかしながら、2004年の大学法人化以降、大学の基盤的経費である運営費交付金が継続的に減額され、競争的研究資金に置き換えられ、国からの予算だけでは基盤研究への支援が十分に行えない状況になってきました。所謂、「選択と集中」です。このこと自体は、目的のはっきりした研究によって短期的な成果を挙げるためには有効なこともかもしれませんが、既に、芽生えた苗に水を遣るだけでは、次世代の研究の種は生まれません。「種蒔き」が必要です。このままでは将来、基盤研究から発展して優れた成果を生み出す研究の数が減り、本学の研究成果を社会へ還元することが難しくなることを強く危惧するものです。

そこで、IMOでは、共同研究・受託研究の間接的経費の一部を基盤研究へ還流させ、基盤研究から応用研究、そしてイノベーションの創出へとつながる流れを循環させる「イノベーション・エコシステム」と呼ばれる取り組みを推進しております。同時に、本学の基盤的な研究(基礎研究)を財政的に直接支援するために、「千葉大学研究支援基金」を創設いたしました。本学の基盤研究支援に賛同される個人の皆様、あるいは、共同研究のパートナーであり地域活性化に取り組まれている企業の皆様に、本基金の趣旨をご理解いただき、ご寄附を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

### IMO イノベーション・エコシステム



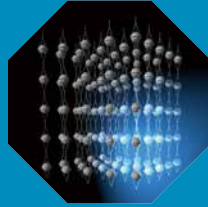
### IMOとは

学術研究・イノベーション推進機構 (Academic Research & Innovation Management Organization: IMO) は、内閣府の「イノベーション創出環境強化事業」の支援を受け、2020年4月に西千葉キャンパスに設置されました。IMOは、産学官連携に必要な機能を集約し、千葉大学の研究推進基盤やベンチャー支援の体制を強化することで、社会のイノベーション創出を推進する組織です。

## 千葉大学で行う研究の例

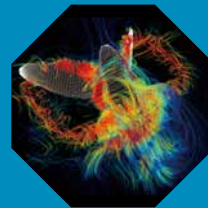
千葉大学では様々な学問分野で高度な研究を行い、研究成果を社会へ還元してきました。これらの研究成果を上げるまでには、多くの基盤研究の積み重ねがあります。今後もイノベーションを創出していくために、財源を生み出し、継続的に基盤研究を支援することで新たなシーズ創出サイクルを実現します。

ニュートリノの観測による宇宙誕生の仕組みの解明



最新の遺伝子・ゲノム技術を用いたファイトケミカルの検証と疫病治療への応用

格差・不平等をなくし公正な社会を実現するための政策立案等への貢献



昆虫の羽ばたきの分析による災害救助等に利用可能な超小型ドローンの開発

千葉大学の研究の詳細はこちら：

<http://www.chiba-u.ac.jp/research/index.html>

<https://igpr.chiba-u.jp/research/>

## 寄附金の使途

基盤研究や地域に貢献する研究への支援：

研究経費を強化し、さらなる研究成果の創出につなげます。

機器補修・機器の高度化：

研究関連の基盤設備を充実させ、研究を活性化します。

研究支援人材の雇用：

研究支援人材の雇用を充実させ、研究支援体制を強化します。

研究活動には、以下のような様々な費用がかかります。

|                |             |
|----------------|-------------|
| 学会年会費・学会誌投稿料：  | 1万円～        |
| 機器のメンテナンス・補修費： | 1回5万円～      |
| 実験施設の賃料：       | 50万円～ / 年間  |
| 研究支援人材の雇用：     | 500万円～ / 年間 |
| 機器の買い替え：       | 1,000万円～    |

皆様のご寄附は、上記の費用への支援等を含め、本学の研究活動を充実させるために活用いたします。

## 寄附の特典

感謝の気持ちを込めて、累計寄附金額に応じ、芳名板の掲示や感謝状の贈呈をさせていただきます。

| 謝意        | 個人     | 法人     |
|-----------|--------|--------|
| 感謝状の贈呈    | 100万円～ | 500万円～ |
| 銘板(大)の掲示  | 100万円～ | 500万円～ |
| 銘板(中)の掲示  | 50万円～  | 200万円～ |
| 銘板(小)の掲示  | 10万円～  | 50万円～  |
| お名前をHPへ掲載 | 1万円～   | 3万円～   |



千葉大学けやき会館のSEEDS基金寄附者銘板

ご寄附の額に応じて、千葉大学の研究から生まれたハチミツや、キャンパスで栽培された花や農作物などをお送りいたします。

※ 時期や在庫状況によってお届けする内容が変わりますので、予めご了承ください。



## 税制上の優遇措置

確定申告を行うことにより、税制上の優遇措置を受けることができます。

|       |  |
|-------|--|
| 個人の場合 | 2千円を超える部分について、当該年度中の所得の40%を限度に当該年中の所得から控除可能です。 |
| 法人の場合 | 全額損金算入が可能です。                                   |



## 寄附のお申込み方法

- 銀行・郵貯窓口でのご寄附：同封の払込取扱票にご記入の上、金融機関の窓口からお振込みください。
- クレジットカードでのご寄附：千葉大学SEEDS基金のホームページからご寄附をお願いいたします。
- 寄附情報入力の際に、寄附目的に「個別プロジェクトへの支援」を選択、支援先に「研究支援基金」を選択してください。

お申し込み先

<https://kikin.chiba-u.ac.jp/>



## お問い合わせ先

学術研究・イノベーション推進機構  
〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33  
千葉大学西千葉キャンパス内

産業連携に関するお問い合わせ  
プロジェクト推進部門  
Tel : 043-290-3833  
Fax : 043-290-3519  
Email : ccrcu@faculty.chiba-u.jp

知的財産に関するお問い合わせ  
知財・技術移転推進部門  
Tel: 043-290-3831  
Fax: 043-290-3519  
Email: beo3566@office.chiba-u.jp  
www.ccr.chiba-u.jp

※ 用途特定寄附は、その一部を全学の学生支援等に配分させていただきます。予めご了承のほどお願いいたします。